

## 新潟県教員等育成指標の活用状況【新潟大学】

### 1 大学教員の FD・研修等における活用

- 教育学部及び教職大学院において、育成指標に関する FD を実施した。
- 教職大学院のフォーラムにおいて、育成指標の活用をテーマに、策定に関わった教育委員会関係者を招聘し、シンポジウムを開催した。

### 2 授業における活用

#### <学部>

- 教職入門（1年次対象）で講義した際に育成指標を配付した。
- 教育実践研究Ⅱ（3年次対象）の「基本的な授業技術を確認し、模擬授業を行う」内容の講義において、育成指標を配付し、卒業時まで必要とされる資質・能力について説明した。特に、授業構想や授業実践については、繰り返し指導した。
- 教育実践研究演習Ⅱ（4年次対象）「矛盾を抱える現場の教育実践を対象として、目的に応じた実践方法を選択する力を養う」内容の講義で、同じく育成指標を配付し、卒業時まで必要とされる資質・能力について説明した。特に、特別支援教育、いじめ等の問題行動への対応、学級経営、家庭連携、危機管理について指導した。
- 他学部向けの「教職入門」の授業において、育成指標を取り上げた。

#### <教職大学院>

- 教員採用試験の対策の一貫として、学生・院生に、育成指標策定の趣旨及び着任時に求められる姿について説明した。

### 3 今後の活用

- 平成 32 年度から「学校教員養成プログラム」に一本化する予定で、現在、教育学部のディプロマポリシー、カリキュラム・ポリシーに育成指標の観点を盛り込むべく、各ポリシーの文案を検討中である。